

平成29年度9月第2次補正予算案



京 都 府

1



予算編成の基本方針

今回の台風18号災害で被災された方々の一日も早い復旧・復興に向けて、対応すべき課題について補正予算を編成

■ 補正予算の体系

- ① 被災者の生活再建支援
- ② 中小企業・農業者の復興支援
- ③ 河川・道路等の災害復旧
- ④ 災害防止対策

■ 補正予算の規模

一般会計 4, 400 百万円 (4, 399, 500 千円)

(参考：H26年度 8月補正 8月豪雨の災害復旧 13, 652 百万円)

H25年度 9月補正 台風18号の災害復旧 20, 656 百万円)

2



被災者の生活再建支援

地域再建被災者住宅助成費

45 百万円

府単独制度を拡充

▶ **被災者の日常生活の早期回復を図るため、対象災害の適用基準を拡大**

【現行適用要件】

府内において被災者生活再建支援法が適用された大規模自然災害 →今回は法適用なし

【追加する適用要件】 ①+②に該当する災害についても適用

① **いずれかの都道府県**で被災者生活再建支援法が適用された自然災害 →**大分で適用**

② 府内において被災者生活再建支援法の**適用基準の概ね1/3の被害**

● 被災住宅の再建等に係る経費を支援

(万円)

	全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水等
補助限度額	300	250	150	50

→ 今回の被災状況は、床上浸水132棟 一部損壊5棟 (9/27現在)

地域再建被災者住宅融資対策費

1 百万円

● 被災住宅の建替・補修に係る資金の借入に対する利子補給補助の実施

限度額・期間	建替等 1,650万円 25年	補修 730万円 20年
貸付利率	無利子(5年間)	

3



中小企業・農業者の復興支援

中小企業等復興支援事業

15 百万円

● ボイラー等大規模な設備の更新等に最大100万円を支援

補助額： 上限100万円 補助率： 15%

● 小規模な機器の修繕等に対して最大10万円を支援

補助額： 上限 10万円 補助率： 1/2

● 災害対策緊急資金融資により資金調達を支援 (制度融資最優遇金利) (既存制度)

限度額： 有担保2億円 無担保 8,000万円 融資期間：10年以内 貸付利率：0.9%

農業者等復興支援事業

27 百万円

● 農業用機械の更新等に最大100万円を支援

補助額： 上限100万円 補助率： 3/10

● 農機具の修繕等に対して最大10万円を支援

補助額： 上限 10万円 補助率： 1/2

● パイプハウスの復旧に対して支援

補助額： 上限なし 補助率： 1/2

● 経営の再建に要する資金の借入に対する利子補給補助の実施

限度額： 個人1,800万円 融資期間：15年以内 貸付利率： 無利子(5年間)

4



河川・道路等の災害復旧

土木施設の災害復旧 3,610 百万円

- 河川護岸工等の実施 筒川<伊根町>、大雲川<宮津市> 等
- 道路法面防護工の実施 京都縦貫自動車道<宮津市>、久僧伊根線<京丹後市> 等
- 海岸漂着流木等の除去 神崎海岸<舞鶴市>、浜詰海岸<京丹後市> 等

北近畿タンゴ鉄道施設の災害復旧 60 百万円

- 法面防護工等の実施 宮豊線 9 箇所、宮舞線 1 箇所

農林施設の災害復旧 350 百万円

- 土砂流入で損壊した農業用水路等の復旧 伊根町本庄、宮津市栗田 等
- 崩落等で通行不能となった林道の復旧 京丹後市太鼓山線 等

府民利用施設等の災害復旧 52 百万円

- 浸水した府立高校におけるグラウンド復旧等の実施

5



災害防止対策

小河川災害対応強化事業 50 百万円

- 浸水被害の未然防止に向けた堤防嵩上工、河道掘削工の実施
吉野川（京丹後市）、木津川（京丹後市）

災害に強い森づくり事業 173 百万円

- 堆積土砂の撤去及び治山ダムの設置による再発防止策の実施
与謝野町石川堂谷、舞鶴市大山 等

防災・排水対策準備費 3 百万円

- 被災現場の検証と排水路整備工事の準備に着手 浜詰網野線（京丹後市）

災害防止対策検討費 3 百万円

- 被災現場等における再発防止に向けた工法等を調査・検討
吉野川（京丹後市）、木津川（京丹後市）、筒川（伊根町）

6